

平成29年度 教職員多忙化改善計画

学校名：甲府第一高校

No.	項目	現状と課題	H30年度に目指すべき状態	①H29年度に実施する内容 ②H30年度に向けて検討する内容
1	会議等の効率化	効率化については様々な角度から取り組んできている	会議時間の短縮	①会議開始時間の厳守、会議資料のスリム化 ②より一層の会議の効率化
2	学校行事の負担軽減	進路行事が手厚くなっていく傾向にある	各行事において教員負担の軽減	①行事の記録・実施後の評価を丁寧に行い次年度に活かす ②行事のさらなる精選
3	校内組織の見直し	年度末評価を基に毎年見直しをしている	教職員から不満でない校内組織	①教職員の仕事量の平準化が改善されているか点検 ②H29年度末の評価を基に組織の見直しを検討
4	業務の効率化	効率化については様々な角度から取り組んできている	教職員が納得して業務にあたっている	①優先度の低い業務のスリム化 ②合理的な時間設定
5	部活動の負担軽減	部活動が負担に感じている教員は少ない	教員の負担感の軽減	①適切な指導計画の作成 ②平日練習における残留当番の活用
6	地域人材の活用	ほとんど活用されていない	教員の負担軽減に繋がる適切な人材活用	①地域人材活用の要望調査を実施 ②謝礼等の資金の確保
7	学校独自の項目	教員のコスト意識の低さ	コストを意識した業務遂行	①事務室と連携しての経費の節減 ②残留時間の制限の検討